

『東亜』2023年4月号目次 「特集：どう見る台湾海峡の緊張」

■特集 どう見る台湾海峡の緊張

- * 米国の対台湾政策を巡る四半世紀 一米国政治と台湾の変容の交錯 渡辺将人
- * 統一戦線工作へ回帰する習近平政権の対台湾政策 福田円
- * 台湾の対中経済依存の現状と行方 伊藤信悟

■ASIA STREAM (2023年2-3月)

- * 中国の動向 習近平氏が国家主席に3選
一台湾との統一を目指す長期“強国”政権が始動 濱本良一
- * 台湾の動向 中国の認知戦に警戒すべき日台 門間理良
- * 朝鮮半島の動向 韓国が徴用工問題解決案を発表 日韓、関係正常化へ節目 塚本壮一

■COMPASS

- * 日本の新国家安全保障戦略における対中認識 阿南友亮
- * G7 広島サミットで出てくるか日本の「主宰力」 ジュリオ・プリエセ
- * 中国の資本流出の陰で進む人民元国際化の動き 曾根康雄

■Briefing Room

- * 南シナ海今日も波高し 一中国海警局船舶と周辺国船舶のしのぎ合い 大塚智彦

■Book Review on Asia 今月の一冊

- * 『「武漢日記」が消された日 一中国から始まったある言論弾圧』
(マイケル・ベリー著 竹田純子訳) 嵯峨隆

■ASIA SCOPE

- * 草の根の視点から『武漢日記』を再読する
一コロナ禍でみられた中国の「新しい社会性」一 奈倉京子

■滄海中国

- * 中国で考える(10) 一米内山庸夫 樋泉克夫

■企画連載 中国・むらと食からのグローバリゼーション(第1回)

- * 食糧輸入の急増と調達戦略 森路未央

■巻頭言

- * 「台湾は何処にあるか」と「台湾は何であるか」 若林正文

■New Publications on Asia

■表紙写真：AFP＝時事

- * 写真は金門島の建物に残る古い宣伝壁画。蒋介石時代の台湾は、反共復国を国是とした大陸との「統一」が大前提であった。しかし近年では現状維持を前提としつつも、大陸・中国と自分たちとは別個の存在だと考える台湾人が大多数である。